

## みんなのマーケットプロジェクト（たかくら福祉共生ステーション事業）

● **事業主体**：特定非営利活動法人すまいるセンター ＋ 堺市健康福祉総務課

● **事業目的**：

ミニコンビニ、コミュニティレストランの開設及び見守り活動により、買い物弱者の減少や高齢者などの安全・安心な生活環境の実現をめざすとともに、仕事おこし・雇用創出から地域の活性化を図る。

● **事業内容**：

南区高倉台にある一時休止中のミニスーパー店舗を“みんなのマーケット”として活用し、総合的な福祉サービス拠点となりえる地域ぐるみのマーケットプロジェクトを展開

① **高齢者の見守り及び配食サービス**

配食弁当を地域の高齢者向けに配達、高齢者の見守り支援、校区福祉委員会や地域の包括支援センター、福祉事業者等と定期的に高齢者の見守り情報を共有する。



② **買い物弱者の支援として日用品の配送**

地域の高齢者を対象に日用品の配達や電球交換などの高齢者の御用聞きを行う。

③ **サロン機能を持ったコミュニティレストランの開設**

高齢者、子育て世帯、障害者、生活困窮者等の多様な世代が交流できる場として、喫茶や軽食を提供するコミュニティレストランを開設する。



④ **ミニコンビニによる物販**

惣菜や弁当を含め、日々必要となるものを販売するミニコンビニを開設。朝市など、季節ごとや曜日限定のスポット販売を行う。

⑤ **就労支援の場の開設**

①～④の活用について、高齢者向けの日用品の配達、サロン機能を持ったコミュニティレストランでの接客、配食の弁当や物販の惣菜の調理などを就労支援移行の場として活用し、地域での仕事づくりを促進する。

● **事業終了後の展開**

高齢者の生活支援サービスを通じた収益事業を行うとともに、平成27年に改正される介護保険法の新しい総合事業も視野に入れた事業展開を行う。また、ICT（情報通信技術）を活用した見守りサービスを活用し、高齢者の総合的な見守り支援及び健康管理サービスを行う。その際には利用者から負担金を徴収し、事業収入を確保して事業を継続実施していく。

● **事業期間**：平成27年2月1日～平成29年3月31日

● **総事業費**：52,900千円（平成26年度：2,100千円、平成27年度：18,600千円、平成28年度：32,200千円）  
（うち市委託料：平成26年度：2,000千円、平成27年度：3,000千円、平成28年度：1,000千円）